２０２６年度　　鴨島第一中学校　第１学年　　１１月号

# 仲間と共に

## 11月の行事　✿予定は変更になることがあります。

| | | |
|---|---|---|
| **1** | **日** | **エコフレンド** |
| 2 | 月 | |
| **3** | **火** | **文化の日** |
| 4 | 水 | |
| 5 | 木 | 市人研（午後放課）　１２：１０ごろ放課 |
| 6 | 金 | 漢検 |
| **7** | **土** | |
| **8** | **日** | |
| 9 | 月 | |
| 10 | 火 | |
| 11 | 水 | 人形浄瑠璃出前授業③④　　※3年基礎学力テスト |
| 12 | 木 | |
| 13 | 金 | 参観日・講演会（水谷修さん）　午後　生徒会役員選挙<br>１４：４５ごろ放課 |
| **14** | **土** | |
| **15** | **日** | |
| 16 | 月 | |
| 17 | 火 | |
| 18 | 水 | **２学期末テスト時間割・テスト範囲発表**　ﾏﾅｰｱｯﾌﾟ活動 |
| 19 | 木 | 中央委員会 |
| 20 | 金 | 専門委員会　テスト前部活休み（～26日） |
| **21** | **土** | |
| **22** | **日** | |
| **23** | **月** | **勤労感謝の日** |
| 24 | 火 | |
| 25 | 水 | **期末テスト**　１２：１５ごろ放課（予定） |
| 26 | 木 | **期末テスト**　１２：１５ごろ放課（予定） |
| 27 | 金 | **期末テスト**　集会（生徒会引き継ぎ式）<br>１４：３０ごろ放課（予定） |
| **28** | **土** | |
| **29** | **日** | |
| 30 | 月 | |



**＜12月の予定＞**

1日（火）エコフレンド
3日（木）合唱コンクール　リハーサル
4日（金）合唱コンクール（公民館）
7日（月）課題テスト　　～11日（金）三者面談
8日（火）課題テスト
16日（水）マナーアップ活動
18日（金）中央委員会
23日（水）２学期終業式
　　冬期休業～1/7（木）



## 講演・体験学習　生徒の感想

### 思春期学習　（１０／２０）

僕が思春期学習で学んだことは、命はどんな人でも平等だということです。大人も子どもも、みんな最初は小さな赤ちゃんで、そこに違いはないのだと思いました。そして、今こうして元気に生まれてきているのはお母さんやお父さん、周りの人たちのおかげだと知って感謝の気持ちでいっぱいです。(T.H)

最初は本当に小さな命が約38～40週の時間をかけて成長することに驚きと赤ちゃんの生命力は偉大だなと感じました。中には流産してしまうこともあると知り、誕生を待ちわびていた家族はどれほどつらかっただろうと思いました。自分が思春期になる、なっているということを、深く考えていませんでしたが、私たちが生きていくなかでとても大切なことなんだと学びました。(K.N)

小学校の時にも少し学習しましたが、今日、もっと詳しく学んで、命は尊いものなんだなと改めて感じました。自分の命は、多くの人がつないでくれています。私はその命をとても誇らしく思います。自分の命を大切にし、周りの子の命も同じように大切にしていきたいです。いろんな人に大切にされて成長してきたんだと実感しました。(G.S)

思春期学習で、赤ちゃんの生まれ方、赤ちゃんもお母さんのためにいろいろな工夫をして生まれてくることに驚きました。そして生まれてから大切に育てられて、大事な存在なのだと改めて実感できました。思春期の今、家族に強くあたりすぎていないか傷つけるようなことはしていないかなど、もう一度考え尊い命だからこそ自分自身を大切にしないといけないと思いました。(M.N)

### 介護・福祉体験学習　（１０／２１）

困っている人がいたら声をかけること、相手を気づかうことなど自分ができることを探して行動していきたいと思いました。改めて車いすの使い方を学んだので、家族や周りの人がけがをして車いすに乗ることになったときに、押し方や声のかけ方を生かしていきたいと思いました。また、介護ロボットもすごく進化しているなと驚きました。(S.H)



福祉体験を通して、視覚がなくても耳で音を聞くことで物を判別できたり人が寄り添うことで安心した毎日を送れることを知りました。介護ロボットも人の手伝いをするロボットだけだと思っていたけど、人をいやすロボットがあることを知りました。これからの生活で、もし家族の誰かが体が不自由になったら、寄り添っていきたいと思いました。(N.S)



アイマスク体験では、前の点字ブロックが急になくなると怖いことを思い知り僕たちが普段乗る自転車を点字ブロックの上には止めないようにしなければいけないと思いました。車いす体験では、押してくれる人の声かけがあると、安心して乗ることができました。サウンドボールでは音の大切さを知り、信号などが見えていない人に音で知らせるのはいいな思いました。(M.K)

体験学習をして大切なことを知れた。人としてあたり前の行動ができるようにしたい。目が見えない人が困っていたら自分ができることだけでもすることや、点字ブロックの近くにじゃまな物を置かないなどの気づかいができるようになりたい。もしかしたら、自分や家族、友だちが目が見えなくなるかもしれない、歩けなくなるかもしれない。だからこそ他人事で終わらせるのではなくて、しっかりと向き合って勉強していきたい。(K.Y)



サウンドボールという目を隠しててするゲームがあることを初めて知りました。どんな人でも楽しめそうだなと思いました。介護するときは、伝わらなければ意味がなかったり、相手をおどろかせて不安にさせたりしてはいけないことがわかりました。今日学んだことを生かして正確な場所や方向を伝えたり、障害のある方が安心できるようにサポートできるようになりたいです。(Y.H)

今の私たちは、目も見えるし足も動いています。でもそれがいつなくなるかは誰にもわかりません。私が明日目が見えなくなったら、すごく不安になると思います。私は、困っている人を助けたいけど、どうしたらいいのかはわかりませんでした。今回の福祉体験学習で、どうしたらいいのか考えることができました。これからは、もっと人を助けたいと思いました。(A.K)

アイマスク体験で、目かくしをして何も見えないと怖いけど、声かけをしてくれると安心できました。逆に自分が指示するときは難しかったです。点字ブロック一つ一つに意味があることを知ったので、点字ブロックの上に物を置いてはいけないと思いました。介護ロボットは、ロボットのペットだとえさなどの世話の負担が少なく、かわいいのでいいと思いました。(H.Y)



車いすはとてもゆれて、怖かったです。アイマスクの視界は真っ暗だったので、いつもと違う怖さを感じました。これまで私は、自分があたり前だと思うことを相手にも求めていましたが、そうではなく、私のあたり前は自分だけのあたり前であり、他の人のあたり前ではないと感じました。これからは、人のことをよく考えて行動していきたいと思いました。(I.S)